

ライブペインティングイベント 詳細

ライブペインティングとは、アーティストが人前で絵を描くことを言い、普段目にする事ができない制作過程を見られる貴重な機会となります。さらに、ここに市内の子どもたちが参加できるのが今回のイベントです！4時間弱という限られた時間の中でどんな絵ができあがるのか、必見です！

ライブペインティングを行うアーティスト 蟹江 杏さんの紹介

画家。東京都日野市出身。「NPO 法人 3.11 こども文庫」理事長。「自由の森学園」卒業。ロンドンで版画を学ぶ。美術館、全国の百貨店や画廊で個展を開催。絵本やエッセイなど著書多数。長野トヨタ、BMW ジャパンや JTA (日本トランスオーシャン航空)、洋菓子舗ウエストなど企業とのコラボレーションも多数手がけている。雑誌「pen」クリエイターアワード 2021「日本と世界を変えていく、2021 年最も輝いた 7 組」で審査員特別賞を受賞。2023 年、絵本「ハナはへびがすき」(福音館書店)が「第 14 回ようちえん絵本大賞」を受賞。



参加を希望する方への注意とお願い

参加方法

- 制作時間中(午前 10 時 15 分から午後 2 時頃まで)に日野市市民の森ふれあいホール「コミュニティホール」内の入口付近のブースへお越しください。
- ※ 順番待ちの行列ができた場合、終了時間前に受付を締め切ることがあります。

その他の注意事項

- 上履きと脱いだ靴を入れる袋を持って、汚れてもよい服装でお越しください。制作に必要な材料は全て会場に用意してあります。
- 当日は、イベントの様子を撮影します。撮影した写真や動画は、参加者の後ろ姿だけが映っているものを中心に、日野市公式ホームページ等で公開します。
- 小さなお子さんには保護者の方の付き添いをお願いします。

手をつなごう・こどもまつり

今回ご紹介したライブペインティングイベントは、毎年実施しているこちらのお祭りの 1 コーナーとして実施します。他にも、楽しい・おいしい・ためになるコーナーがたくさんあるのでぜひご来場ください。※参加費は無料ですが、模擬店での飲食の購入のみ有料となりますのでご注意ください

開催日時	令和 5 年 11 月 5 日(日) 午前 10 時～午後 2 時 30 分 ※ライブペインティングの実施時間と異なります	日野市ホームページを ご覧ください →	
開催場所	日野市市民の森ふれあいホール 及び 仲田の森蚕糸公園		
主催	日野市、手をつなごう・こどもまつり実行委員会		

工事現場より



外壁や屋根が取り付けられ、ようやくと建物らしい姿になってきました。現在は建物内部の工事(内装工事)を進めており、その後は建物の周りの工事(外構工事)を行う予定です。次の「みらいくだより」では、囲いの外れた建物の外観をお披露目できるかも知れません。

←工事現場の様子(令和 5 年 9 月撮影)

こ ほうかつし えん
(仮称) 子ども包括支援センター

みらいくだより

第 5 号



すべての子どもの健やかな成長を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点

市役所の向かい、実践女子大学の芝生の隣の敷地に、以下の 4 つの機能が入った日野市の子育ての総合拠点となる施設を整備しています。

新 子どもなんでも相談

子育てサービスのことをもっと知りたい!子どもからも相談できます!

新 中高生世代専用の居場所

自習スペース、中高生世代対象のイベント!

新 子育てひろば

乳幼児とその保護者の遊び場・相談の場

充実 児童虐待の予防・対応強化

子育ての不安感や負担感を解消します

「みらいく」を飾る大きな壁画を一緒に作成しませんか?

日野市出身の画家 蟹江杏さんが、子どもたちと一緒に『みらいくのはじまり/日の出』をテーマにした壁画を制作するライブペインティングイベントを開催します。

- 日時: 令和 5 年 11 月 5 日(日) 午前 10 時 15 分～午後 2 時
- 会場: 日野市市民の森ふれあいホール(日野本町 6-1-3)

申込不要

参加費無料



- ☞ 参加を希望する方は、背面に記載したイベント詳細をご確認ください
- ☞ 内面には“中高生世代専用の居場所”に関するワークショップの開催報告を掲載しています

※写真は過去に開催したイベントの様子

- 「(仮称) 子ども包括支援センターみらいくだより」第 6 号の発行は令和 6 年 3 月頃の予定です。
- 過去の「みらいくだより」の内容は日野市ホームページに掲載しています。右の二次元コードから是非ご覧ください。



日野市 子ども部 子ども家庭支援センター

電話 042-599-6670 ファックス 042-599-6671 メール hohoemi@city.hino.lg.jp

「みらいく」の3階（最上階）に入る /

理想の“中高生世代専用の居場所”を考えるワークショップを開催しました!!

昨年度に開催した「子育てひろば」に関するワークショップ（「みらいくだより第3号」を参照ください）に続いて、今年度は同じ階に整備される“中高生世代専用の居場所”の中身を考えるワークショップを開催しました。今後は、以下の成果やこれに対する意見をもとに、“中高生世代専用の居場所”の最終的なレイアウトや備品の追加購入等を検討していきます。

理想の“中高生世代専用の居場所”開催概要

会場に実際の大きさを再現した“居場所”の中で、右に紹介する4つのステップを通して、中高生世代と一緒に「こんな場所になったら」「あんなことができたら」を考えました。

	第1回	第2回
日時	8月26日（土）14時～16時	9月1日（金）18時半～20時半
会場	ひらやま児童館 集会室	まんがんじ児童館 卓球コーナー
参加者	11人（高3人、中3人、小5人）	9人（高1人、中8人）



ステップ①

具体的な作業に入る前に、「みらいく」と“中高生世代専用の居場所”の概要、現時点で想定される備品の内容等を確認しました



ステップ②

様々な空間や設備の写真を見て「良いな」「イマイチだな」と思うものを選び出し、“居場所”のイメージを膨らませました



ステップ③

「使い方のイメージ」を頭に浮かべながら、イスや机等の備品を使って参加者がそれぞれ自分の居場所をつくりました



ステップ④

それぞれが作った居場所を確認し、さらに居心地良くするにはどうすれば良いかを相談しながら理想の空間案をまとめました

ワークショップの検討の成果 “中高生世代専用の居場所”について 参加者の主な意見&一緒につくりあげた空間案

こんな場所だったら行ってみたい

あると嬉しい設備等は…
「ソファベッドやふかふかのクッション、大きなビーズクッションなどが欲しい」「体を動かして遊べる遊具があると良い」

使い方のイメージは…
「友達と または ひとりで ごろごろしたり、しゃべったり、スマホをいじったりする」「土足厳禁」など

共通でニーズが高かったのは…
「充電のためのコンセントやモバイルバッテリー、Wi-Fi が欲しい」「食事コーナーや冷蔵庫があると良い」

使い方のイメージは…
「ストレスが溜まったら女子会（雑談、ゲーム等）」「疲れたときに休む（ゴロゴロする）」「友達と卓球する」「ひとりになれる」など

あると嬉しい設備等は…
「視線や音を遮るため、卓球の球が飛んで来ないようにするためカーテンで仕切る」「机、ソファ」「カーペットや床暖房」など

① 2大ニーズにあわせて部屋を2分しそれぞれの空間を大きく確保するパターン



- ソファやクッションに座ったり、床の上でゴロゴロしたりできる場所（「くつろぎエリア」）を大きくとっています
- 残りの約半分は、遊具（卓球、サンドバッグ等）を使って体を動かしたりできる場所（「遊具エリア」）にしました
- 「遊具エリア」は、皆の希望に応じてPCコーナーや配信・音楽スタジオ等につくり変えることもできそうです

② 様々な過ごし方ができる場所を中央の「食事コーナー」が結びつけるパターン



- 部屋の外周部に誰が来ても好きに過ごせるように様々なコーナーを設けています
- 部屋の中心には飲み物を飲んだり、お菓子や軽食が食べたりできる「食事コーナー」を設けています
- 「食事コーナー」では、知らない人同士が自然に顔見知りになれるような場になることも期待しています